

ESD 推進ネットワークの創設について

1. 経緯

- (1) 「持続可能な開発のための教育（ESD）に関するユネスコ世界会議」（平成 26 年 11 月開催）を契機に、全国規模で分野横断的に ESD を展開していくために様々な主体が参加できる全国的なネットワークとその支援体制の整備が求められた。
- (2) これを受けて、文部科学省及び環境省では、平成 27 年 1 月「全国的な ESD 活動支援体制（ESD 活動支援センター）に係る体制整備を共同で提案。
両省庁は関係者等とも協議を行い、その結果を踏まえ、平成 27 年 7 月、産学官民 15 名の委員から構成される「ESD 活動支援企画運営準備委員会」が発足。
- (3) 上記準備委員会では、全国的なネットワーク体制を担う「ESD 活動支援センター（仮称）」の設置に向けた ESD 推進ネットワーク体制の検討を行い、平成 28 年 1 月には、ESD 活動支援センター開設に向けた大まかなスケジュールを決め、3月に ESD 推進ネットワーク構築の概要をまとめた。

2. ESD 推進ネットワークの概要について

- (1) 目的
持続可能な社会の実現に向け、ESD に関わる多様なマルチステークホルダーが、地域における取組を核としつつ、様々なレベルで分野横断的に協働・連携して、ESD を推進すること。
- (2) ネットワークの位置づけ
ネットワークに参加する多様なステークホルダーが対等な立場で関わり、協働して運営をしていく仕組みを目指す。
- (3) ネットワークの体制
ネットワーク全体の活動の基本的方向などを議論する「ESD 活動支援企画運営委員会」、全国レベルで ESD 活動の支援を行う組織（全国的なハブ機能を果たす）としての「ESD 活動支援センター」、広域的なブロックでの ESD 活動の支援等を担う「地方 ESD 活動支援センター」、地域において ESD 活動の実践や活動の支援窓口を担う等の「地域 ESD 活動推進拠点」から構成。（「ESD 推進ネットワーク体制のイメージ」別添参照）

3. 今後のスケジュール

ESD 活動支援センターは、渋谷区神宮前 5-53-67 コスモス青山にオフィスを設置、4月22日に正式にオープンする予定。

地方 ESD 活動支援センターは、全国 8 箇所にある環境省の地方環境パートナーシップオフィスを活用して、開設準備が整い次第設置予定。